

岩田書院 創立30周年 記念出版

論集 修験道の歴史

川崎剛志・時枝務・徳永誓子・長谷川賢二 編
『山岳宗教史研究叢書』(名著出版 1975-84) 刊
行後、主として1980年代後半以降に公刊された
修験道に関する主要論文を集成し、解説を付す。
1：修験道とその組織 解説：徳永誓子
2023.06刊/A5判・342頁/5800円
酒井彰子, 高橋修, 増山智宏, 花尻千秋, 神谷文子, 吉
井敏幸, 首藤善樹, 青谷美羽, 石黒智教, 徳永 11論文
2：寺院・地域社会と山伏 (続刊)
3：修験道の文化史 (続刊)

修験道史入門 3刷出来

時枝務・長谷川賢二・林 淳編 A5判/2800円
若手執筆者により、現時点での研究の水準を整理
し、今後の課題を提示。総論編・各論編の全10章。
必読文献案内20選を付す。(2015.09刊/238頁)

土御門家陰陽道の歴史

福井県おおい町文化財調査報告書 A4判/1000円
名田庄納田終・加茂神社宮司谷川左近家文書撰
若狭路文化研究所編 文書22点をカラーで収め、
翻刻・解説(梅田千尋)を付す。(2023.03刊/60頁)

遠山霜月祭の研究

櫻井弘人著 2022.10刊/A5判・746頁/17800円
国の重要無形文化財として、長野県南端の飯田市
に伝承される湯立神楽。地元生まれ、飯田市美
術博物館の元学芸員による長年の調査の集大成。

福井県の方言

加藤和夫ほか著 福井県郷土誌懇談会編 2023.3刊
ふるさとのことば再発見 A5判・176頁/1500円
著者の40年近い方言研究の成果をわかりやすくま
とめ、目に見える形で提示。(ブックレットH31)

風流踊 歴史民俗画像を読み解く

福原敏男著 2023.02刊/A4判・112頁/9000円
2022年11月にユネスコ世界文化遺産に登録された
風流踊の、近世中後期の画像を掲載・検討し、文
献史料や民俗事例も併せて考察。カラー24ページ。

「非常時」の 地方史研究協議会編 記録保存と記憶化 2023.05刊/3200円

戦争・災害・感染症と地域社会 博物館学芸員らに
よる現場からの報告12編。宮間他。(A5判・274頁)

江戸から明治へ

光田憲雄著 2023.01刊/A5判・180頁/2800円
日本風俗史点描 『日本大道芸事典』(小社刊)の
著者が、将門塚・牛頭天皇・伊勢神宮・門松・西
の市など、12の話題を取り上げてその変遷を辿る。

菅江真澄と伝承文学

小堀光夫著 2022.08刊/A5判・140頁/2000円
『菅江真澄と西行伝承』『菅江真澄と小町伝承』に
続き、「菅江真澄遊覧記」を素材に、伝承文学や
伝説を中心とした口承文芸の視点から読む。

若狭南川流域 の民俗行事 須川建美著 2022.10刊 A4判・125頁 総カラー/2400円

若狭路文化叢書18 20年にわたり現地を取材し撮
りためた写真で綴る民俗誌。 解説：垣東敏博

地名と風土 16

日本地名研究所編 2023.03刊/240頁/2200円
特集：越前・若狭の風土と地名 アイノコト(金田久
璋)/古代氏族(角鹿尚計)/白山信仰(前田速夫)
/ツヌガ(三浦佑之)/柳田(小田富英)/他(B5判)

宗教民俗研究 33

日本宗教民俗学会編 2023.03刊/182頁/2000円
特集：神話・伝承と宗教民俗 タマとカミをめぐ
る試論(橋本章彦)/生活化する神話世界(堤邦彦)
/寺社縁起と「近世王権神話」(林京子)/他(A5判)

山岳修験 70：富士山大会特集

日本山岳修験学会編 2023.02刊/126頁/2500円
富士山信仰の多様性(西岡芳文)/富士村山三坊に
おける近世的体制の成立(近藤祐介)/三禅定に関
する史料の紹介と若干の考察(福江充)/他(B5判)



岩田書院

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山4-25-6-103 【価格は税別】

TEL:03-3326-3757 FAX:03-3326-6788 <http://www.iwata-shoin.co.jp>